

2021シーリングの緩和案

3月27日 日本専門医機構

緩和案1 上限ルールの緩和（3月10日提示済み）

基本ルールによって計算したシーリング数（連携プログラム含む）が2020年の採用数を超える時、シーリング数が20より大きい場合においても、過去3年の採用数平均または2020年の採用数のうち大きい方を上限とする。

※この変更により、上限ルールにより、シーリング数が小さくなる（厳しくなる）都道府県別診療科はなくなる。

緩和案2 激変緩和措置の追加

シーリング数合計（通常+連携）の下限を、昨年の95%とし、95%満たない数を連携プログラム（都道府県限定分）として追加する。

（2020年にシーリング数が大きく減少する都道府県別診療科に対するさらなる激変緩和措置）

緩和案3 連携プログラムの期間の変更

連携プログラムにおける連携先での研修期間を、「研修期間の半分」から全診療科共通で「1年6ヵ月以上」とする。

（基本領域の研修期間が長い診療科においても、連携プログラムの期間が他の診療科と揃えるため）

緩和案4 連携プログラム先の要件の緩和

都道府県限定分の連携先について、昨年0.8未満であった都道府県についても、連携可能とする。

（制度に合わせて昨年作ったプログラムを急に廃止することは、連携先の施設にとっても不利益となるための措置）

緩和案5 精神保健指定医に関する対応

精神科について、指定医連携枠を設け、シーリング数の合計が昨年のシーリング数と同数になるように追加する。

ただし、指定医連携枠は、

- ・指定医が相対的に少ない下位1/3の都道府県と連携を組み、研修期間の半分（1年6ヵ月）を当該都道府県で研修を行うこと。
- ・専攻医が研修を行う連携先の都道府県に、1年6ヵ月以上の期間、基幹施設から常勤の指定医を新たに1名以上派遣すること。

を条件とする。

また、精神科専門医の更新要件として、指定医業務の実績をいれ、指定医業務を行っていない者の更新要件を厳しくすることを前提とする。

皮膚科

	2016年 足下充足率	2018年 足下充足率	2020年シーリング				2021年 シーリング数 (単純計算)	昨年通りの計算をした場合				2021年シーリング (3月27日理事会決定)				2018年		2024年		2024年 達成するための 年間養成数	過去3年 採用数平均	2020年度 専攻医採用数 (地域枠採用除く)	2019年度 専攻医 採用数	2018年度 専攻医 採用数
			シーリング数	連携プログラム数	連携プログラムのうち 都道府県限定分	連携プログラムのうち 通常+連携		シーリング数	連携プログラム数	連携プログラムのうち 都道府県限定分	連携プログラムのうち 通常+連携	シーリング数	連携プログラム数	連携プログラムのうち 都道府県限定分	連携プログラムのうち 通常+連携	2018年 医師数(仕事量)	必要医師数 (勤務時間調整後)	必要医師数 (勤務時間補正後)	2018年 医師数(仕事量)					
北海道	0.89	0.87													352	403	394	14	7	6	11	3		
青森県	0.75	0.71													69	98	93	5	2	2	3	2		
岩手県	0.66	0.63													58	93	88	6	2	2	2	1		
宮城県	0.80	0.84													143	170	168	7	4	6	1	6		
秋田県	0.67	0.65													52	81	75	5	2	2	0	4		
山形県	0.85	0.78													67	86	81	4	1	2	1	0		
福島県	0.52	0.52													73	139	134	11	2	2	3	2		
茨城県	0.74	0.75													151	202	199	10	6	8	5	5		
栃木県	0.87	0.84													119	142	139	5	3	2	5	2		
群馬県	0.73	0.67													99	148	145	9	1	1	2	1		
埼玉県	0.78	0.82													380	463	468	22	9	11	12	5		
千葉県	0.79	0.76													322	425	428	23	8	10	10	5		
東京都	1.49	1.53	65	11	5	76	54	54	9	2	63	54	18	11	72	1,586	1,037	1,043	-48	79	63	86	88	
神奈川県	0.97	1.12					14	14	1	1	15	14	1	1	15	628	561	566	4	16	17	15	16	
新潟県	0.83	0.76													133	176	169	8	4	5	6	2		
富山県	1.00	0.96													76	79	77	2	1	2	1	1		
石川県	1.27	1.21					2								102	84	83	-1	3	5	2	1		
福井県	1.01	1.08					2								61	56	54	0	3	4	3	2		
山梨県	0.86	0.79													48	61	59	3	3	2	5	1		
長野県	0.74	0.61													99	162	156	11	2	2	3	2		
岐阜県	0.71	0.83													122	147	142	6	3	2	5	1		
静岡県	0.78	0.76													207	272	267	14	6	5	6	6		
愛知県	0.94	0.95													494	523	526	16	23	27	22	20		
三重県	0.83	0.82													111	134	130	5	3	1	6	2		
滋賀県	0.78	0.81													79	98	98	4	3	3	4	2		
京都府	1.20	1.23	9	1	0	10	8	8	1	1	9	8	2	2	10	229	186	184	-2	11	10	10	14	
大阪府	0.98	0.96													647	677	672	18	23	25	20	25		
兵庫県	0.91	1.00					10	13	0	0	13	13	0	0	13	378	377	374	8	10	6	13	12	
奈良県	1.05	1.07					3								104	97	95	1	3	3	3	3		
和歌山県	0.96	0.87													67	76	72	2	3	1	5	3		
鳥取県	0.94	0.90													42	46	44	1	1	2	1	0		
島根県	0.96	0.84													45	53	50	2	1	1	2	1		
岡山県	1.00	0.97													141	145	142	3	10	12	12	7		
広島県	0.97	0.92													193	210	207	7	3	6	1	3		
山口県	0.81	0.83													87	105	101	4	3	5	1	3		
徳島県	1.20	1.10					2								65	59	56	0	2	4	1	0		
香川県	0.95	0.85													64	75	73	3	0	1	0	0		
愛媛県	0.75	0.76													80	105	101	5	1	1	1	1		
高知県	0.96	0.89													51	58	54	2	2	3	0	2		
福岡県	1.10	1.06	12	1	1	13	11	11	1	0	12	11	1	0	12	406	381	380	5	13	13	16	11	
佐賀県	1.00	0.99													57	57	55	1	2	3	2	0		
長崎県	1.09	0.97													98	102	97	2	2	2	3	0		
熊本県	1.12	1.05					3								142	136	132	2	3	4	3	1		
大分県	0.81	0.78													68	87	84	4	3	4	3	1		
宮崎県	0.77	0.73													60	81	79	4	2	2	1	2		
鹿児島県	0.82	0.76													93	121	115	6	1	2	2	0		
沖縄県	0.85	0.88													84	95	97	4	2	2	2	2		